

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	鉄筋 設計図(溝渠工)6.24.28/74 単価表 番号119	鉄筋Cの箇所数が図面と計算書にて箇所数の数量、長さ毎の分類に相違がございます。どちらが正しいでしょうか。ご教授願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
2	植生土のう工 特記仕様書 22-21 単価表 番号151	特記仕様書には、「土のう袋62cm×48cm」と記載されております。建設物価には、植生土のう寸法が60cm×40cm、ポリエチレン製土のう袋62cm×48cmと記載があります。土のうの種別は植生土のうかポリエチレン製土のうかご教授願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
3	用・排水工 単価表 番号59～61	ベンチフリュームのR3年4月付けの貴社単価ファイルのFZA(地域性のある材料単価)では、物価資料によるとなっておりますが、物価資料には千葉県単価はありませんが、設計単価はどのように決めているのかご教示願います。	積算に関する質問には、お答えできません。
4	集水ます 特記仕様書 22-10	図面、数量計算書(単位当り数量)がなく、用排水溝標準図集にもない下記の集水ますの図面、図面数量計算書をご教示願います。 $Dc^{\wedge}(SP) \cdot 0.80 \cdot 1.40 \cdot 1.50$ 、 $Dc-S-0.80 \cdot 0.80 \cdot 2.00$ 、 $Dc-S-0.80 \cdot 0.80 \cdot 2.10$ 、 $Dc^{\wedge}(SP) 1.00 \cdot 1.00 \cdot 0.90$ 、 $Dc^{\wedge}(GL1)-0.50 \cdot 0.50 \cdot 0.60(F)$ 、 $Dc^{\wedge}(GL2)-0.50 \cdot 0.50 \cdot 0.60(F)$ 、 $Dc^{\wedge}(GL1)-0.50 \cdot 0.50 \cdot 0.70(F)$	設計図(調整池)34/107、(附帯工)34/92、56/92、57/92及び閲覧図書の成田地区道路修正設計の「数量計算書 道路土工」P480、「数量計算書 調整池設計」P44～45及び多古地区道路修正設計の「数量計算書」P139～144、P149～152、153～156に示すとおりです。
5	構造物等取壊し 設計図(付帯工)80/92	アスファルト取壊しの「大栄JCTSTA85+40～STA86+10」のカッターの数量が図面・数量計算書で見つかりませんが、数量は0mでカッターは必要ないという考えでしょうか。	そのとおりに考えください。
6	防じんネット工 特記仕様書22-27	防じんネットの設置期間をご教示願います。また、防じんネットは撤去せず、存置するかと考えでしょうか。	そのとおりに考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
7	工事用道路整備工 設計図(仮設工)1~7/44	工事用道路整備工についてSTA.11~16について記載がないですが、このエリアは工事用道路が必要ないという考えでしょうか。	そのとおりに考えください。
8	運搬経路図 設計図(平面図)2/16 特記仕様書13-1	工事用道路の指定について、鎌ヶ谷土取場~大栄ジャンクションC・Dランプの⑧工事用道路-舗装540mとあります。この部分の舗装は割掛対象表参考内訳書の鏡面仮舗装40mのみが本工事で残りの500mは既設と考えてよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
9	運搬経路図 設計図(平面図)4/16 特記仕様書13-1	道路堀削(土砂A3、土砂(表土))の運搬ルートで使用しますSTA.83+00~STA.88+20)~STA.21+40と(STA.84+20~STA.84+50内回り側)~STA.21+40の使い分けの条件はどのように考えるのでしょうか。また特記仕様書⑫工事用道路-砂利は他社施工と記載がありますが、本工事は土工事のみで他社が砂利を敷くということでしょうか。	工事用道路の使い分けの条件は、貴社の施工計画に基づきお考えください。 特記仕様書13-1⑫工事用道路-砂利の施工についてはそのとおりです。
10	運搬経路図 設計図(平面図)4/16 特記仕様書13-1	工事用道路の指定について、(STA.83+00+~STA.88+20)~STA.12+70の⑪工事用道路-路面砂利(本工事)はどの単価項目に属されているのでしょうか。また⑩工事用道路-敷鉄板は工事用道路整備工のどの単価項目に属されているのでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
11	道路堀削土砂A1 特記仕様書22-2	道路堀削土砂A1について作業内容 1)STA.3+60~STA.23+80の本線・切回し道路及び調整池の切土部における土砂の堀削、積込みと記載がありますが、数量計算書にR2961Cの堀削数量も含まれています。特記仕様書の誤りということでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。